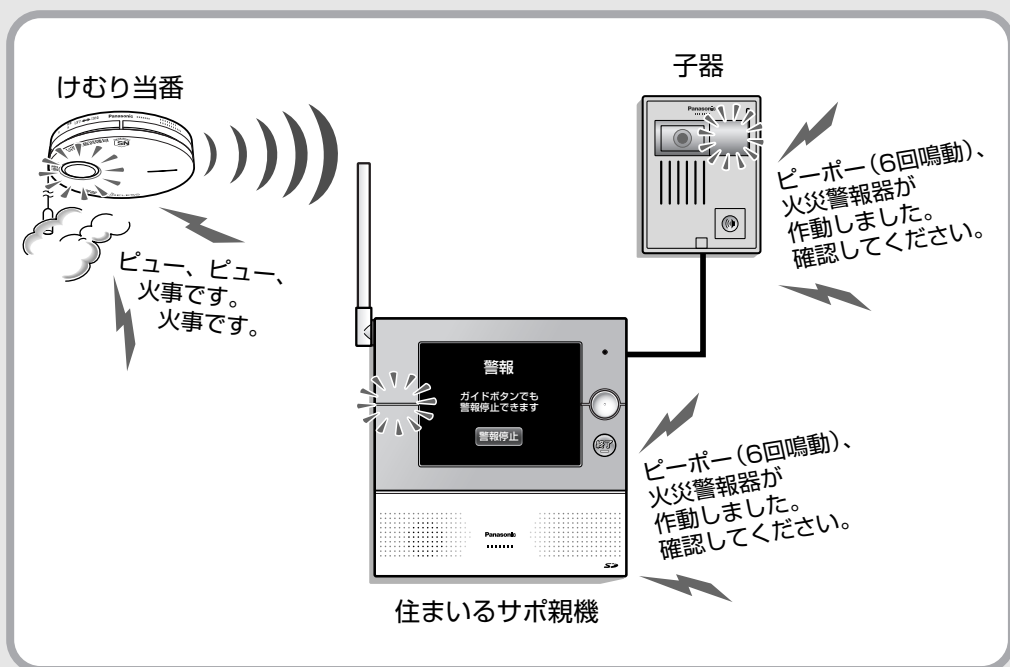


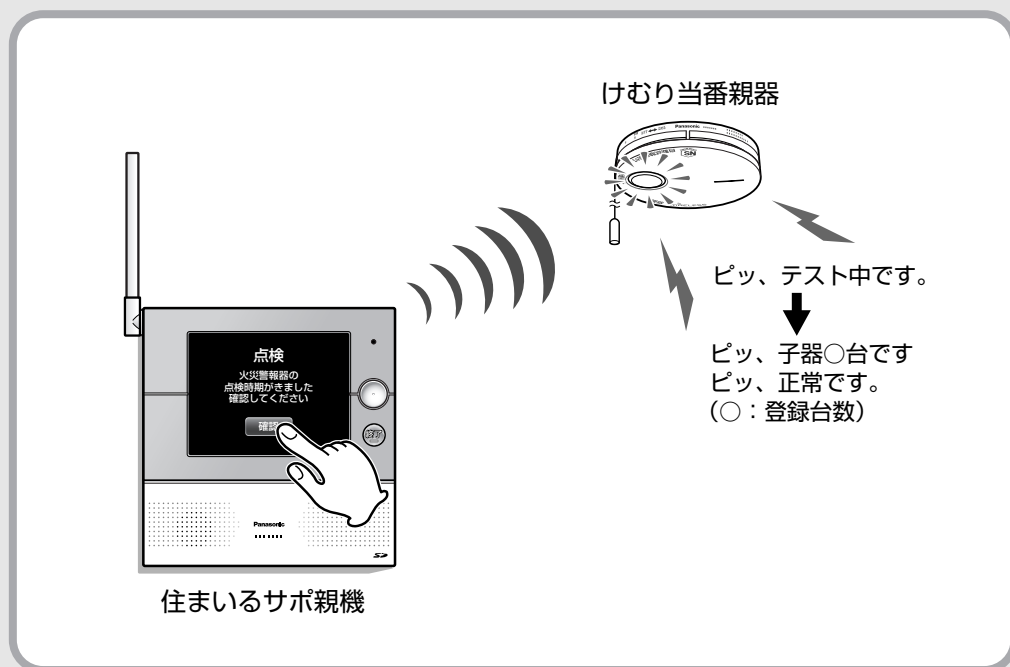
薄型 ワイヤレス連動型住宅用火災警報器と 住まいるサポ(WQH510W)を組み合わせて使用される方へ

住まいるサポに登録して使用すると

住まいるサポで火災をお知らせしたり、けむり当番・
ねつ当番の電池切れや故障を表示できます



住まいるサポでけむり当番・ねつ当番の
定期点検を実施できます



●住まいるサポで表示するには、けむり当番親器を住まいるサポに登録する必要があります。

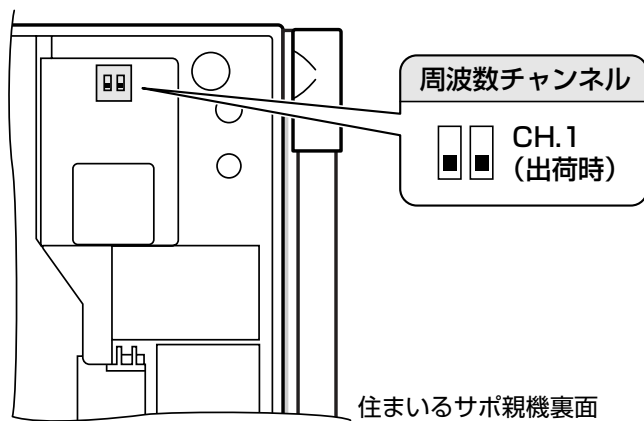


●住まいるサポに登録できるのは、けむり当番親器のみです。子器は登録不要です。
(親器を登録すれば、子器での火災や電池切れなども表示できます。)

- 住まいるサポと組み合わせて使用した場合、けむり当番・ねつ当番の子器の登録可能台数は13台となります。
- ワイヤレス中継器で住まいるサポとけむり当番・ねつ当番間の電波を中継することはできません。
- 住まいるサポとけむり当番の説明書も参照してください。

登録手順

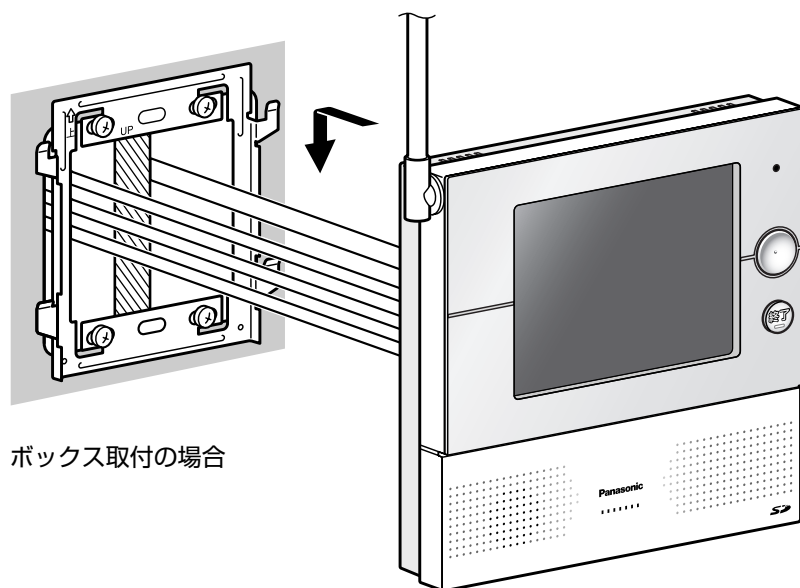
1 住まいるサポの周波数チャンネルが「CH.1」に
なっていることを確認する



- 「CH.1」以外の周波数チャンネルでは動作しません。
- 「CH.1」以外で使用している場合は、住まいるサポ、および住まいるサポに登録しているワイヤレス発信器・送信器の周波数チャンネルをすべて「CH.1」に変更してください。

2 住まいるサポを取り付ける

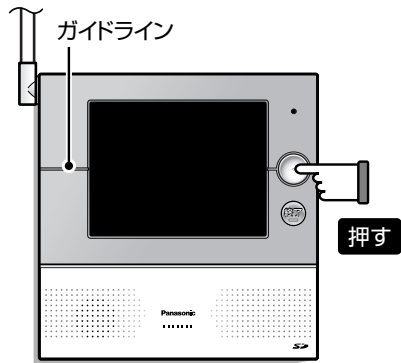
- 住まいるサポの施工説明書を参照してください。



登録手順 つづき

3 モニター画面とガイドラインが消えている状態で **○** (ガイドボタン) を押す

注 設定の途中で電源が切れると設定されませんので、最初からやり直してください。一度設定すれば停電になっても設定内容は消えません。



4 **2** をタッチして、**3** をタッチする

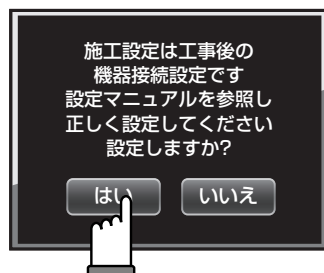
●接続している機器によってメニューの数(画面表示)が異なります。



5 **はい** をタッチする

注 左図と異なるメッセージが出た場合 下記

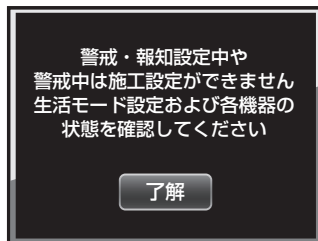
注 施工設定は **はい** をタッチしてから20分以内に行ってください。



施工設定に入ろうとして下の画面が出た場合は…

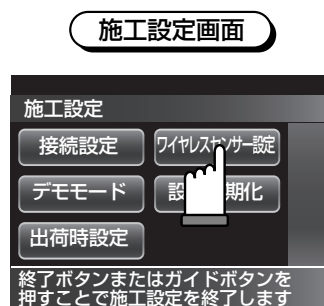
工場出荷時状態では、生活モードが「在宅」以外に設定されていると、施工設定は行えません。

了解 をタッチして、生活モードを「在宅」に設定してください。(住まいのサポの取扱説明書の「在宅モードに設定する」を参照。)

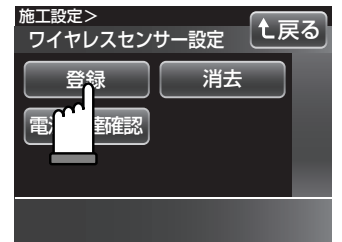


注 ●生活モードの詳細設定で在宅モードの防犯状態を変更した場合は、防犯状態を「非警戒」に設定したモードを選んでください。
●警戒や報知設定中、および警報中やコール連絡中は施工設定は行えません。各機器の状態を確認してください。

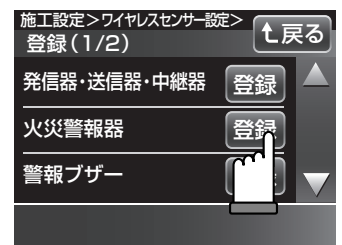
6 **ワイヤレスセンサー設定** をタッチする



7 **登録** をタッチする



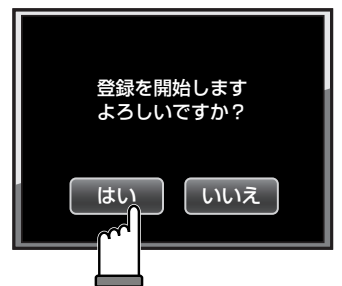
8 **火災警報器の登録** をタッチする



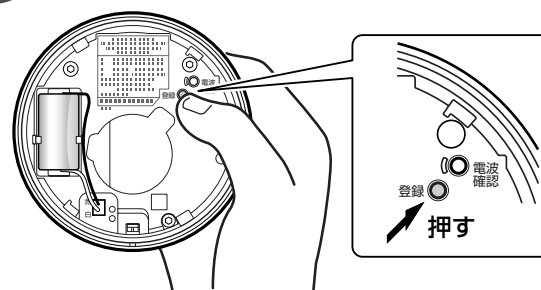
9 **はい** をタッチする

●「登録を開始してください。登録を終了する場合は完了ボタンを押してください。」が表示されます。

注 登録操作は **はい** をタッチしてから10分以内に行ってください。



10 **けむり当番親器の登録ボタン**を押す



けむり当番親器裏面 (取付ベースをはずした状態)

●登録されると、住まいのサポに「火災警報器登録しました」が表示されます。
●けむり当番親器からは「ピッ、登録しました子器○台です」(○:登録台数)が鳴ります。

11 **完了** をタッチする

●手順⑧の画面に戻ります。



●「登録消去」および「電波確認」については、住まいのサポの説明書を参照してください。けむり当番の操作は、**薄型** と **一般型** では同じ操作となります。